

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告 (案)

安部榮四郎記念館では、事業を記念館展示室で行う展示活動、手すき和紙伝習所で行う紙すき体験および館内館外で行うイベントを含む和紙普及活動(ワークショップ)、研究活動、和紙などの販売—ミュージアムショップを主な事業としている。令和 5 年度においては、次のように実施した。

コロナ感染拡大も落ち着き、令和 4 年度と比較し 40%入館者が増えた。海外からの旅行者もフランスが中心であるが約 400 名と急激に回復してきた。

《 展示活動について 》

① 常設展示 「安部榮四郎と民芸展」

内容は 昭和初期から民芸運動を縁に松江を訪れていた柳宗悦、バーナード・リーチ河井寛次郎、棟方志功等の作品、船木道忠・研兒の陶芸作品も多く展示した。

展示の説明や、展示品のキャプションを海外の方にも分かりやすく英語、フランス語で表記している。昨年度より漫画本のパンフレットを多言語で印刷配布し好評を得ている。

尚、海外の観光客に対しての展示説明のパンフレット、DVDを製作していることにより、インバンド効果は大きい。(展示期間：令和 5 年 4 月～令和 6 年現在)

展示場内の照明を LED スポットに取り換え、展示がより見やすくなるよう工夫した。

《 和紙普及活動について 》

① 手すき和紙伝習所において

・紙すき体験の受入れ

予約制で一人から学校、団体まで受入れ、人数と時間によって紙すき内容を変え対応した。例年通り八雲幼稚園・保育園小学校・中学校、及び松江市内保育園幼稚園等が卒業証書を漉いた。

また近隣の高等学校、小・中学校の体験学習の団体や、ホームページ等の検索で体験できる施設にヒットし、1名から数名の少人数の予約も増加した。気軽にできるスマートフォンによるネット(Instagram・フェースブック)を利用し情報の発信も行い閲覧者が増加し予約が増えた。

② 「紙樂塾」(しがくじゅく)ワークショップの開催

一般参加の和紙工芸体験を開催。ロビーにおける少人数のワークショップを開催した。

- ・ 8 月 5 日、手すき和紙伝習所において紙漉き体験と並行して漉いたはがきにシルクスリで印刷を試みた。子供から大人、デザイナーの参加があった。
- ・ 8 月 6 日、40 周年に合わせ和紙でポスター制作の大型 A2 判の和紙をすいた。
- ・ 8 月 27 日、28 日、40 周年ポスター制作。2 版でシルク印刷をした。
- ・ 11 月 19 日、松江市役所新庁舎で「子育てフェスティバル」があり紙漉き体験を無料で実施、70名の参加があった。
- ・ 2 月 9 日、冬の風物詩ともいえる「第 34 回 みつまたかわはぎから紙すきまで」を開催し松江市の国際交流員の方の参加も多く、「季節はずれのうちわ作り」も体験し好評であった。

③ 子供たちが日常的に和紙に触れる機会を提供する活動

八雲幼保園、ひよし保育園、たけかや保育園に工作等に使うよう和紙(A3サイズ)を配布した。日常的に和紙に触れることで地域の伝統工芸である出雲民藝紙を周知した。

- ④ 安部榮四郎記念館広報用パンフレット等の製作
記念館の来館者に配布する「出雲民藝紙」の漫画のパンフレットの日本語、フランス語を増刷した。
この漫画本のパンフレットは海外からの来館者にも好評である。
観光案内所等にパンフレットをおいてもらい来館者を誘致した。
- ⑤ 「安部榮四郎記念館開館 40 周年記念」イベント開催
1983 年 10 月 4 日に記念館は開館した。40 年の区切りとしてイベントを開催した。
ポスターは紙漉きから印刷までワークショップとして行い、チラシ印刷、SNS を使った広報で集客した。松江市役所八雲支所の協力もあり広く周知できた。
当日は記念館展示室の無料開放、紙漉き体験も無料で行い、申し込みにより安部本宅を案内した。地元の朝市の開催及び飲食店の出店もあり 300 人近く集客した。
- ⑥ トロロアオイの栽培と三極の栽培
今年度より記念館での紙漉き体験に使用するトロロアオイの栽培を町内にある就労支援事業所ハッチに委託した。
三極の栽培は 6 月初旬実を採取し地中に埋めた。1 年後に掘り起こし種を選別して撒く。

《 収益事業について 》

記念館ロビーにおいて引き続き出雲民芸紙の販売を行った。令和 4 年度と比較し入館者、紙漉き体験者数が増加したため、売店収入も令和 4 年度と比較し増加しコロナ前と比べ 70% の状況となった。

しゅんこう商事からの借地料金は予定通り入金された。

《 法人事業 》

1. 理事会

- ・令和 5 年 5 月 30 日開催
議題 令和 4 年度事業報告の承認の件、
令和 4 年度決算書類の承認の件
任期満了にともなう理事候補者の件
定時評議員会の日時及び場所並びに目的の件
- ・令和 5 年 6 月 18 日書面開催（書面評決）
議題 代表理事（理事長）選定について
業務執行理事（館長）選定について
- ・令和 5 年 10 月 27 日書面開催（書面評決）
議題 藤田理事死去にともなう補欠理事の選任について
評議員会の開催方法について
- ・令和 6 年 3 月 8 日開催
議題 令和 5 年度収支補正予算案の承認の件
令和 6 年度事業計画案承認の件、
令和 6 年度収支予算案承認の件
定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件

2, 評議員会

・令和5年6月18日

議題 令和4年度事業報告の承認の件
令和4年度決算書類の承認の件、
任期満了に伴う理事の選任の件

・令和5年11月6日書面開催（書面評決）

議題 藤田理事死去にともなう補欠理事の選任について

・令和6年3月23日書面開催（書面評決）

議題 令和4年度収支補正予算の報告の件
令和5年度事業計画の報告の件
令和5年度収支予算の報告の件

3, 監査

令和5年5月23日 記念館において長澤、白鹿両監事により監査が行われた。

入館者数

月日	有 料								小計	無料	合計
	個人料金入館者数				割引料金入館者数						
	大人	大高生	中小生	計	大人	大高生	中小生	計			
4月計	39	1	2	42	104	0	2	106	148	13	161
5月計	30	1	1	32	70	1	23	94	126	10	139
6月計	18	0	3	21	54	0	2	56	77	96	173
7月計	32	17	8	57	17	38	1	56	113	96	209
8月計	52	5	27	84	21	0	8	29	113	30	143
9月計	36	16	3	55	64	0	0	64	119	21	140
10月計	17	0	11	28	96	0	23	119	147	339	486
11月計	82	3	0	85	150	0	75	225	310	112	422
12月計	34	0	0	34	49	0	1	4	65	28	93
1月計	10	0	1	11	10	0	1	11	22	21	43
2月計	28	0	4	32	6	17	97	120	152	64	216
3月計	54	1	12	67	69	0	0	69	136	34	170
合計	432	44	72	548	710	56	233	953	1528	864	2395

前年合計	238	28	50	316	148	109	444	699	1011	644	1657
------	-----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	------

伝習所利用者数

月日	体験教室参加者数					合計
	有 料				無料	
	大人	大高生	中小生	幼児		
4月計	53	1	4	1	14	73
5月計	22	0	21	0	20	63
6月計	18	0	0	17	13	48
7月計	19	114	9	15	0	157
8月計	51	23	25	0	21	120
9月計	7	1	3	1	9	21
10月計	114	0	11	20	65	210
11月計	106	0	137	31	79	353
12月計	65	0	1	4	17	87
1月計	3	0	1	0	8	12
2月計	13	0	99	27	37	176
3月計	72	1	13	0	24	110

合計	543	140	324	116	307	1430
----	-----	-----	-----	-----	-----	------

前年度	140	115	520	145	168	1088
-----	-----	-----	-----	-----	-----	------

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	75,141	89,886	Δ14,745
預 金	1,530,762	2,599,805	Δ1,069,043
流 動 資 産 合 計	1,605,903	2,689,691	Δ1,083,788
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
土 地	3,823,307	3,823,307	0
所 蔵 品	157,048,500	157,048,500	0
定 期 預 金	10,000,000	10,000,000	0
債 券	20,000,000	20,000,000	0
基 本 財 産 合 計	190,871,807	190,871,807	0
(2) そ の 他 固 定 資 産			
建 物	99,083,856	99,083,856	0
構 築 物	7,263,126	7,263,126	0
什 器 備 品	5,109,320	5,109,320	0
建 物 付 属 設 備	9,809,999	9,809,999	0
手 漉 和 紙 伝 習 設 備	890,000	890,000	0
減 価 償 却 累 計 額	Δ102,665,010	Δ101,655,911	Δ1,009,099
電 話 加 入 権	81,140	81,140	0
そ の 他 固 定 資 産 合 計	19,572,431	20,581,530	Δ1,009,099
固 定 資 産 合 計	210,444,238	211,453,337	Δ1,009,099
資 産 合 計	212,050,141	214,143,028	Δ2,092,887
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
前 受 金	6,000,000	7,000,000	Δ1,000,000
預 り 金	48,585	21,420	27,165
売 店 預 り 金	657,562	304,918	352,644
流 動 負 債 合 計	6,706,147	7,326,338	Δ620,191
負 債 合 計	6,706,147	7,326,338	Δ620,191
III 正 味 財 産 の 部			
1 一 般 正 味 財 産	205,343,994	206,816,690	Δ1,472,696
(内基本財産への充当額)	(190,871,807)	(190,871,807)	(0)
正 味 財 産 合 計	205,343,994	206,816,690	Δ1,472,696
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	212,050,141	214,143,028	Δ2,092,887

正味財産増減計算書

令和 5 年 4 月 1 日から 令和 6 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(1,131,002)	(1,061,275)	(69,727)
基本財産受取利息	131,002	275	130,727
基本財産受取賃貸料	1,000,000	1,061,000	△61,000
② 事業収益	(3,228,916)	(2,524,985)	(703,931)
入館料収入	587,500	364,200	223,300
伝習所運営収入	829,472	712,000	117,472
売店収入	1,811,944	1,448,785	363,159
③ 受取補助金等	(736,000)	(406,000)	(330,000)
受取地方公共団体補助金	736,000	406,000	330,000
④ 受取寄付金	(1,270,000)	(1,200,000)	(70,000)
受取寄付金	1,270,000	1,200,000	70,000
⑤ 雑収益	(69)	(384,715)	(△384,646)
受取利息	29	43	△14
雑収入	40	384,672	△384,632
経常収益計	6,365,987	5,576,975	789,012
(2) 経常費用			
① 事業費	(6,671,807)	(6,239,092)	(432,715)
事業経費	(6,671,807)	(6,239,092)	(432,715)
給料手当	1,805,280	1,717,672	87,608
臨時雇賃金	363,912	356,722	7,190
福利厚生費	270,392	273,977	△3,585
旅費交通費	15,900	15,900	0
通信運搬費	167,869	161,274	6,595
減価償却費	927,500	975,854	△48,354
消耗品費	257,708	159,850	97,858
修繕費	33,000	118,316	△85,316
印刷製本費	869,380	759,000	110,380
光熱水料費	377,498	434,386	△56,888
賃借料	323,284	390,104	△66,820
保険料	97,097	97,529	△432
諸謝金	98,000	79,668	18,332
負担金	0	22,000	△22,000
雑費	469,472	280,760	188,712
広告宣伝費	14,300	11,000	3,300
研修教材費	581,215	385,080	196,135
事業費計	6,671,807	6,239,092	432,715

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管 理 費			
会 議 費	22,477	20,879	1,598
通 信 運 搬 費	56,881	12,175	44,706
減 価 償 却 費	81,599	87,354	△5,755
消 耗 品 費	55,906	55,971	△65
光 熱 水 料 費	3,840	8,322	△4,482
賃 借 料	26,692	34,448	△7,756
保 険 料	2,135	2,183	△48
諸 謝 金	309,340	117,022	192,318
租 税 公 課	1,720	10	1,710
負 担 金	93,200	94,400	△1,200
雑 費	245,382	224,912	20,470
管 理 費 計	899,172	657,676	241,496
経 常 費 用 計	7,570,979	6,896,768	674,211
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,204,992	△1,319,793	114,801
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△1,204,992	△1,319,793	114,801
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△1,204,992	△1,319,793	114,801
法人税、住民税及び事業税	267,704	391,100	△123,396
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△1,472,696	△1,710,893	238,197
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	206,816,690	208,527,583	△1,710,893
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	205,343,994	206,816,690	△1,472,696
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0
III 正 味 財 産 期 末 残 高	205,343,994	206,816,690	△1,472,696

正味財産増減計算書内訳表

令和 5 年 4 月 1 日から 令和 6 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	収益事業等会計			公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	総合計
	売店等事業	賃貸事業	小計				
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常増減							
① 基本財産運用利益	(0)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	(131,002)	(0)	(1,131,002)
基本財産受取利息	0	0	0	0	131,002	0	131,002
基本財産受取貸料	0	1,000,000	1,000,000	0	0	0	1,000,000
② 事業収益	(1,811,944)	(0)	(1,811,944)	(1,416,972)	(0)	(0)	(3,228,916)
入館料収入	0	0	0	587,500	0	0	587,500
伝習所運営収入	0	0	0	829,472	0	0	829,472
売店補助金等	(1,811,944)	0	(1,811,944)	0	0	0	(1,811,944)
③ 受取地方公共団体補助金	(0)	(0)	(0)	(736,000)	(0)	(0)	(736,000)
受取寄付金	0	0	0	736,000	0	0	736,000
④ 受取寄附金	(0)	(0)	(0)	(1,270,000)	(0)	(0)	(1,270,000)
受取収益	(40)	(0)	(40)	(0)	(29)	(0)	(69)
受取利息	0	0	0	0	29	0	29
雑収入	40	0	40	0	0	0	40
経常収益計	1,811,984	1,000,000	2,811,984	3,422,972	131,031	0	6,365,987
(2) 経常増減							
① 事業費用	(2,028,988)	(0)	(2,028,988)	(4,642,819)	(0)	(0)	(6,671,807)
給料	902,640	0	902,640	902,640	0	0	1,805,280
臨時雇賃	181,956	0	181,956	181,956	0	0	363,912
福利厚生費	135,195	0	135,195	135,197	0	0	270,392
旅交通費	7,950	0	7,950	7,950	0	0	15,900
通信費	34,217	0	34,217	133,652	0	0	167,869
減価償却費	114,702	0	114,702	812,798	0	0	927,500
消耗品費	33,438	0	33,438	224,270	0	0	257,708
修繕費	0	0	0	33,000	0	0	33,000
印刷製本費	484,000	0	484,000	385,380	0	0	869,380
光熱水料	15,240	0	15,240	362,258	0	0	377,498
貸借料	26,704	0	26,704	296,580	0	0	323,284
保険料	4,648	0	4,648	92,449	0	0	97,097
諸謝金	0	0	0	98,000	0	0	98,000

(単位：円)

科	目	収益事業等会計			公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	総合計
		売店等事業	賃貸事業	小計				
雑費	雑費	88,298	0	88,298	381,174	0	0	469,472
広告	伝材	0	0	0	14,300	0	0	14,300
研究	費	0	0	0	581,215	0	0	581,215
事業	計	2,028,988	0	2,028,988	4,642,819	0	0	6,671,807
②	管理費	0	0	0	0	22,477	0	22,477
会費	議	0	0	0	0	56,881	0	56,881
通費	運搬	0	0	0	0	81,599	0	81,599
減費	償却	0	0	0	0	55,906	0	55,906
消費	品	0	0	0	0	3,840	0	3,840
光費	水料	0	0	0	0	26,692	0	26,692
賃費	借料	0	0	0	0	2,135	0	2,135
保費	険	0	0	0	0	309,340	0	309,340
諸金	謝	0	0	0	0	1,720	0	1,720
租課	公	0	0	0	0	93,200	0	93,200
負金	担	0	0	0	0	245,382	0	245,382
雑費	計	0	0	0	0	899,172	0	899,172
管理	費用	2,028,988	0	2,028,988	4,642,819	899,172	0	7,570,979
2	経常	△217,004	1,000,000	782,996	△1,219,847	△768,141	0	△1,204,992
経常	増減	△217,004	1,000,000	782,996	△1,219,847	△768,141	0	△1,204,992
①	経常	0	0	0	0	0	0	0
経常	増減	0	0	0	0	0	0	0
(1)	経常	0	0	0	0	0	0	0
経常	増減	0	0	0	0	0	0	0
(2)	経常	0	0	0	0	0	0	0
経常	増減	0	0	0	0	0	0	0
当期	増減	△217,004	1,000,000	782,996	△1,219,847	△768,141	0	△1,204,992
税引前	増減	179,300	88,400	267,700	0	4	0	267,704
法人	増減	△396,304	911,600	515,296	△1,219,847	△768,145	0	△1,472,696
当期	増減	△67,726,942	4,325,856	△63,401,086	△18,675,723	288,893,499	0	206,816,690
一般	増減	△68,123,246	5,237,456	△62,885,790	△19,895,570	288,125,354	0	205,343,994
正味	増減	0	0	0	0	0	0	0
指定	増減	0	0	0	0	0	0	0
正味	増減	0	0	0	0	0	0	0
指定	増減	0	0	0	0	0	0	0

(単位：円)

科	目	収益事業等会計			公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	総合計
		売店等事業	賃貸事業	小計				
	指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III	正味財産期末残高	△68,123,246	5,237,456	△62,885,790	△19,895,570	288,125,354	0	205,343,994

令和5年度収支計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

勘定科目	5年決算	5年予算	差額
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,131,002	1,131,000	2
基本財産受取利息	131,002	131,000	2
基本財産賃貸料収入	1,000,000	1,000,000	0
② 事業収益	3,228,916	2,700,000	528,916
入館料収入	587,500	500,000	87,500
伝習所運営収入	829,472	750,000	79,472
売店収入	1,811,944	1,450,000	361,944
③ 受取補助金等	736,000	736,000	0
受取地方公共団体補助金	736,000	736,000	0
④ 受取寄付金	1,270,000	1,270,000	0
受取寄付金	1,270,000	1,270,000	0
⑤ 雑収益	69	1,080	△ 1,011
受取利息	29	80	△ 51
雑収入	40	1,000	△ 960
経常収益計	6,365,987	5,838,080	527,907
(2) 経常費用			
① 事業費			
事業経費			
給与手当	1,805,280	1,806,000	△ 720
臨時雇用賃金	363,912	330,000	33,912
福利厚生費	270,392	280,000	△ 9,608
旅費交通費	15,900	17,000	△ 1,100
通信運搬費	167,869	150,000	17,869
減価償却費	927,500	978,151	△ 50,651
消耗品費	257,708	260,000	△ 2,292
修繕費	33,000	100,000	△ 67,000
印刷製本費	869,380	870,000	△ 620
光熱水料費	377,498	410,000	△ 32,502
賃借料	323,284	420,000	△ 96,716
保険料	97,097	98,000	△ 903
諸謝金	98,000	100,000	△ 2,000
雑費	469,472	400,000	69,472
広告宣伝費	14,300	15,000	△ 700
研修教材費	581,215	600,000	△ 18,785

事業経費計	6,671,807	6,834,151	△ 162,344
事業費	6,671,807	6,834,151	△ 162,344
② 管理費			
会議費	22,477	20,000	2,477
通信運搬費	56,881	55,000	1,881
減価償却費	81,599	85,056	△ 3,457
消耗品費	55,906	55,000	906
光熱水料費	3,840	8,000	△ 4,160
賃借料	26,692	60,000	△ 33,308
保険料	2,135	2,500	△ 365
諸謝金	309,340	300,000	9,340
租税公課	1,720	4,000	△ 2,280
負担金	93,200	120,000	△ 26,800
雑費	245,382	350,000	△ 104,618
管理費計	899,172	1,059,556	△ 160,384
経常費用計	7,570,979	7,893,707	△ 322,728
評価損益調整前当期経常増減額	△ 1,204,992	△ 2,055,627	850,635
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,204,992	△ 2,055,627	850,635
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	△ 1,204,992	△ 2,055,627	850,635
法人、住民税及び事業税	267,704	300,000	△ 32,296
当期一般正味財産増減額	△ 1,472,696	△ 2,355,627	882,931
一般正味財産期首残高	206,816,690	206,816,690	0
一般正味財産期末残高	205,343,994	204,461,063	882,931
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	205,343,994	204,461,063	882,931

財 産 目 録

令和 6 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	場 所 等	物 量	使用目的等	金 額
I 資 産 の 部				
1 流 動 資 産				
現金預金	手元保管		運転資金として	75,141
普通預金	高根農協／八雲支店		運転資金として	71,323
	山陰合同銀行／古志原支店		運転資金として	1,357,281
	八雲郵便局		運転資金として	46,936
	振替口座①		運転資金として	12,457
	振替口座②		運転資金として	3,584
	PAYPAY 銀行		運転資金として	25,263
	楽天銀行		運転資金として	13,918
流動資産合計				1,605,903
2 固 定 資 産				
(1) 基 本 財 産				
土地	設立者寄付土地（記念館敷地）	1191.07 m ²	公益目的保有で、記念館敷地使用	3,823,307
蔵	設立者寄付所蔵品	817 点	公益目的保有で、展示事業に使用	157,048,500
定期預金	合銀／古志原支店			10,000,000
債券				20,000,000
基本財産合計				190,871,807
(2) そ の 他 固 定 資 産				
建物	記念館	434.08 m ²	公益目的保有で、1階に売店あり	99,083,856
	伝習所	77.53 m ²	公益目的保有で、体験教室使用	
	伝習所	17.57 m ²	公益目的保有で、体験教室使用	
構築物	庭園、塀、舗装路面、防壁			7,263,126
器具備品	応接セット、書棚、陳列台ほか			5,109,320
建物付属設備	電気、災害報知、給排水設備			9,809,999
手漉和紙伝習設備	手漉和紙伝習設備		公益目的保有で、体験教室使用	890,000
減価償却累計額	減価償却累計額			△102,665,010
電話加入権	電話加入権			81,140
その他固定資産合計				19,572,431
固定資産合計				210,444,238
資産合計				212,050,141
II 負 債 の 部				
1 流 動 負 債				
前受金	備しゅんこう 前受貸貸料			6,000,000
預り金	源泉所得税		6年1～3月分	6,000
	社会保険料		6年2～3月分	42,585
売店預り金	受託販売			657,562
流動負債合計				6,706,147
負債合計				6,706,147
正味財産				205,343,994

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・取得原価

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	3,823,307	0	0	3,823,307
所蔵品	157,048,500	0	0	157,048,500
定期預金	10,000,000	3,000,000	3,000,000	10,000,000
債権	20,000,000	0	0	20,000,000
合計	190,871,807	3,000,000	3,000,000	190,871,807

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産から の充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
土地	3,823,307	0	3,823,307	0
所蔵品	157,048,500	0	157,048,500	0
定期預金	10,000,000	0	10,000,000	0
債権	20,000,000	0	20,000,000	0
合計	190,871,807	0	190,871,807	0

4. 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	取得額	減価償却累計額	当期末残高
建物	99,083,856	80,434,418	18,649,438
構築物	7,263,126	6,921,283	341,843
什器備品	5,109,320	4,609,314	500,006
建物付属設備	9,809,999	9,809,996	3
手漉和紙伝習設備	890,000	889,999	1
電話加入権	81,140	0	81,140
合計	122,237,441	102,665,010	19,572,431

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位:円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
松江市八景地域伝統工芸育成支援事業	松江市	406,000	406,000	406,000	406,000	一般正味財産
まちづくり活動応援補助金	松江市	0	200,000	0	200,000	一般正味財産
松江市八景地域いさいきまちづくり事業補助金	松江市	0	130,000	0	130,000	一般正味財産

6. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりです。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
オリックス株式会社無担保社債	20,000,000	19,986,160	△ 13,840
合計	20,000,000	19,986,160	△ 13,840

7. 保証債務等の偶発債務

該当事項ありません。

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項ありません。

9. 重要な偶発事象

該当事項ありません。

10. その他

前受け金を原資とする定期預金の預金利子収入は、収益事業として計上してある。

監査報告書

公益財団法人 安部榮四郎記念館

理事長 安部信一郎 殿

令和 6年 5 月 20 日

公益財団法人 安部榮四郎記念館

監事 長澤 広明 

公益財団法人 安部榮四郎記念館

監事 白鹿 淳文 

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

各監事は、理事および使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2、監査意見

(1)事業報告の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。



公益財団法人安部榮四郎記念館

令和6年第1回理事会議事録

- 1 開催日時 令和6年5月28日(火)12時~13時30分
- 2 開催場所 安部榮四郎記念館
- 3 理事現在数及び定足数
現在数 6名、定足数 4名
- 4 出席理事数 6名
(本人出席) 安部信一郎 澤田暉夫 米田裕幸 安部紀正 青砥誠一 土江育夫
(監事出席) 長澤広朋
- 5 議案 第1号議案「令和5年度事業報告」の件
第2号議案「令和5年度決算及び財務諸表」の件
第3号議案「定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件

6 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認等

冒頭で安部理事長が定足数の充足を確認し、続いて同理事長から本会議の議事進行及び議案資料について説明があった。

(2) 議案の審議状況及び議決結果等

定款の規定に基づき、安部理事長が議長となり、本会議の成立を宣し、議案の審議に移った。

議事録署名人は、定款第40条の規定にもとづき、安部信一郎理事長、長澤広朋監事とし、議案の審議に移った。

第1号議案「令和5年度事業報告」の件

第2号議案「令和5年度決算及び財務諸表」の件

理事長より資料にもとづき第1号議案ならびに第2号議案について詳細説明があった。

コロナが5類となったことで前年に比べ外国人も含め入館者が増加した。そのため収入は前年度と比べ増加したが、入館者等の増加を期待しイベント等実施したため支出も増加し赤字体質を改善することはできなかったことが報告された。

続いて議長の求めに応じて、長澤監事より監査方法の概要及び監査意見として、財務諸表等が会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産状況を正しく示していること、事業報告の内容が事実であることが報告された。

審議の結果、第1号議案及び第2号議案のいずれも原案通り出席理事全員一致で可決承認した。

第3号議案「定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件

議長より、以下の内容で定時評議員会を開催したいとの提案があった。

・日時 令和6年6月16日(日)午前10時から

・場所 安部榮四郎記念館

・議事内容 「令和5年度事業報告」の件



- ・「令和5年度決算及び財務諸表」の件
- ・その他

審議の結果、原案通り出席理事全員一致で可決承認した。

以上を持って議案の審議等を終了したので、13時30分、議長は閉会を宣し解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

令和6年 5 月 28 日

代表理事

安部信一郎



監事

長澤広朋





公益財団法人安部榮四郎記念館

令和6年度第1回定時評議員会議事録

- 1 開催日時 令和6年6月16日(日)10時～11時
- 2 開催場所 安部榮四郎記念館
- 3 評議員現在数及び定足数
現在数 6名 定足数 4名
- 4 出席評議員数 6名
(本人出席) 石原英紀 杉原登司夫 藤田 勝 野坂 裕 森山信雄
永原和男
(監事出席) 長澤廣朋 白鹿倭文
(その他出席) 安部信一郎理事長 安部紀正館長
- 5 議案 第1号議案「令和5年度事業報告」の件
第2号議案「令和5年度決算及び財務諸表」の件

6 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認等

安部理事長が開会のあいさつをおこなった。

続いて安部理事長が定足数の充足を確認し、本会議の議事進行及び議案資料について説明をおこなった。

(2) 議案の審議状況及び議決結果等

安部理事長が定款第21条に基づき出席評議員の中から議長を選出するように求めた。審議の結果森山信雄評議員を議長とすることを全員一致で決定した。

森山信雄評議員が議長席につき、あらためて本会議の成立を宣し議案の審議に移った。議事録署名人は、定款第25条にもとづき、議長である森山信雄評議員とした。

第1号議案「令和5年度事業報告」の件

第2号議案「令和5年度決算及び財務諸表」の件

議長が、第1号議案と第2号議案は関係するのであわせて審議したいとのべ、第1号議案及び第2号議案について安部理事長に説明するように求めた。

求めに応じ資料に基づき安部理事長が説明をおこなった。

続いて議長が、長澤監事に対して監査報告をおこなうよう求めた。

求めに応じ長澤監事が監査報告をおこなった。

議長が評議員に意見を求めた。

審議の結果、第1号議案及び第2号議案いずれも原案通り出席評議員全員一致承認した。

以上をもって議案の審議を終了したので、11時議長は閉会を宣し評議員会は終了した。

以上この議事録が正確であることを証するために、議長は記名押印する。

令和6年 6月16日

議長 森山信雄

